



廿日市市立佐伯中学校 令和2年度

【自律】学校だより

ホームページ [http:// www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/](http://www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/)

学校教育目標：「自信と誇りを持った生徒の育成」「みんなの笑顔があふれる居心地のいい」学校づくり！！

12月号 (No.11)

令和2年

12月24日 (木)

令和2年度 2学期終業式 校長先生の言葉

長かった2学期もようやく終わりを迎えようとしています。生徒の皆さんも先生方もこんなに長い学期を過ごした経験はないと思います。夏の暑い日も冬の寒い日も、新しい生活様式に基づいて、マスクを着用し、換気を行い、ソーシャルディスタンスを保ちながら、勉強や部活動など、本当によく頑張りました。

2学期の始業式では、3つの話をしました。①「希望を描く力を持つこと」②「行動に移すこと」③「誰かのために役に立つことを1日1つ行うこと」でした。みなさんは、振り返ってみて、この3つの中でいくつ実行することができましたか。

① 「希望を描く力を持つこと」

現在もなお、新型コロナウイルスは猛威を奮い、人類を脅かしています。その間ずっと医療従事者の方々は、寝る間も惜しんで患者さんの治療に全力を注がれています。そのような光景をテレビ越しに観ると、「怖い」という感情や「感謝」という思いや、そして、「今自分にできることは何だろうか」と考えが及びます。

そして、今は、新型コロナウイルスに正しく対処することと、「笑顔になれた瞬間」を大切にすることが特に必要なのではないかと思うようになりました。状況が厳しくなっているからこそ、忘れてはならないものがあるように感じています。池江莉佳子さんのスピーチや、回復された患者さんやその家族の笑顔に勇気をもらい、来年まだコロナ禍が続いていたとしても、周りの人を笑顔にする取り組みを進めていこうと思います。

② 「行動に移すこと」

行動に移すことは、なかなか容易ではありません。言葉で言うことは簡単ですが実際に行動に移すとすれば別話です。しかし、朝読書を無言で行う人。黙々と無言で床を拭く人。放課後、自主的に勉強する人。すぐに部活に出て、先生がいなくても自分たちで自主的に活動している人。一生懸命に分かろうとして授業に集中している人。進んで挨拶する人など、沢山の素敵な景色をみることができました。行動して初めて本当の意味で、そのことが分かった、身に付いたと言えるのでしょうか。このような心掛けで毎日過ごす人が多くなると、本校も更によりよい学校になると思います。

しかし、上靴で外に出たり、掃除をさぼったり、進んで挨拶ができなかったりする人も中にはいます。これまで先輩が築いてきた伝統を受け継ぎ、よりよいものにしてほしいと思います。

③ 「誰かのために役に立つことを1日1つ行うこと」

これは、できそうでなかなかできないことかもしれませんが。私もできていないのですが、意識して行ったことは、進んで挨拶をする、先に言葉をかけるようにしたこと。挨拶一つで、良い関係が生まれます。挨拶はコミュニケーションの第一歩であり、社会人に必要な力の第1位なのです。誰かのためになっていると信じて、これからも続けていこうと思います。

短い冬休みですがくれぐれも健康には気を付け、充実した冬休みにしてください。1月に皆さんの元気な姿・笑顔に会えることを楽しみにしています。

生徒会執行委員から、生徒の皆さんへのメッセージ

在校生の皆さんへ

まずは、今年1年間生徒会活動にご協力頂きありがとうございました。今年は、新型コロナウイルスの影響で、皆さんの楽しみにしていた行事が中止になってしまいましたが、それでもコロナだからできる事を考えて、私達も企画を考え活動してきました。私たちが今年のスローガンに掲げた『一笑懸命～We are the one～』を意識して、佐伯中学校らしい一年間の楽しみ方ができたのではないかと思います。来年も伝統ある「みそあじ」という目標を意識し、佐伯中学校らしい活動を期待しています。



1年間 ありがとうございました！

会長 伊藤 大祐

こんにちは、生徒会長3年2組伊藤大祐です。今年はコロナ禍でやりたい事が十分に出来なかった人もいます。私達執行部も、例年ほど行事を遂行出来ず残念です。ですが、生徒の皆さん、先生方、そして執行部メンバー、皆さんの協力があって一年間無事やり遂げる事ができました。本当に有難うございました。今年のように予想しない事が起こった時にも、新しい執行部と共に力を合わせて、自分達が望む佐伯中学校を作っていくてください。応援しています。

副会長 新保 智大

副会長の新保です。今日で現執行部は最後となり、新執行部に引き継ぐことになりました。現執行部が今日まで頑張れたのは、いろいろな場面でみなさんの協力があったからです。今年はコロナの影響で運動会や文化祭といった大規模な行事は出来ませんでした。中でも行われたクスマッチや文化フェスティバル、クラス対抗のリレーや長縄では、開催するのに、執行部をはじめとした委員会に入っている人など多くの方が協力してくれました。そして、行事を通して、各クラスの絆を深めることが出来たと思います。冬休みが明けた来月から執行部は新執行部に変わりますが、今年の行事で深めた絆を今後ももっと深めていってください。そして、もっと佐伯中をよりよくしていってください。一年間ありがとうございました。

副会長兼学級委員長 矢立 夢姫

皆さんこんにちは、学級委員長の矢立です。まずは今年一年間生徒会活動、また学級委員会の活動にご協力頂き、ありがとうございました。今年は、コロナウイルスの影響で異例のことばかりで、生徒の皆さんが楽しみにしていた行事が沢山中止になってしまいました。それでも生徒会として、コロナだからこそできることを考えて行事を企画したつもりです。生徒の皆さんも、私たちが提案した行事に積極的に参加してくださり、工夫しながら活動してくださり、生徒会がスローガンに掲げた「一笑懸命～We are the one～」のように本当に一生懸命、全員で一つになれたと思います。また、学級委員としては、佐伯中学校の伝統ある目標の「みそあじ」を意識して行動できるように呼びかけてきました。意識して行動できましたか？この「みそあじ」は、中学校生活だけでなく、これから先のステージでも役に立つことなので、次の生徒会になっても、引き続き意識して行動してみてください。佐伯中学校の伝統を私たちも繋げていきましょう。以上で終わります。ありがとうございました。

文化委員長 曾根 歌乃

1年間文化委員の活動に協力してくださり、ありがとうございました。今年は、新型コロナウイルスの影響で例年どおりに行事で歌うことができませんでしたが、みなさんの協力の結果、文化フェスティバルでボディ・パーカッションという形で素晴らしい演奏を発表できたと思います。来年度、もし大きな声で歌える状況になっていたら、歌声の響く佐伯中になれるように、生徒全員で一丸となって頑張ってください。

保健委員長 中村 陽弥騎

保健委員長の中村です。僕が保健委員長としての委員会は終わりますが、次の委員長さんは、僕よりいい人がやると思うので、楽しみにしていってください。全校生徒の皆さん、委員会の協力ありがとうございました。これからも、しっかり手洗い、うがい、マスクの着用などをしっかりして感染予防をしていきましょう。皆さんが健康でいられるような学校をつくっていきましょう。約1年間という短い時間でしたが、本当にありがとうございました。

環境委員長 水本 倫之介

環境委員長の水本です。今年はコロナで沢山の行事ができませんでした。環境委員では、大掃除や草抜きができず目立ったことはできませんでした。でも、花植えやロッカー整理コンテストを行い、学校の雰囲気をよくしていくことができました。また、今年からは掃除中に音楽を流して、すこしでも掃除を楽しいものにしてもらえるようにしたり、ゴミ捨てるの放送の時に、みんなのやる気が出るような声掛けをしたりするようにしました。来年からは環境委員長が変わります。それでも、掃除中の自問清掃やロッカーの整理は続けていってください。見た目だけでなく、雰囲気も良くしていきましょう！

図書委員長 川上 涼

こんにちは、図書委員長の3年2組川上涼です。今年は、新型コロナウイルスの影響で、例年通りの行事を行うことができませんでした。しかし、コロナ禍の中でも出来ることを考え、様々な取組をすることができました。これも生徒の皆さんや先生方の協力があったからだと思います。本当にありがとうございました。来年も今年のように例年どおりに行事ができないかもしれませんが、今だから出来ることを考え、がんばってください。

体育委員長 石田かりん

みなさん、こんにちは。体育委員長の石田です。今年度はコロナウイルスにより、体育祭の規模が縮小になりました。ですが、先生や生徒の皆さんの助けや協力により、とても楽しいものになりました。本当にありがとうございました。体育委員会の年間目標は、体力向上でした。この1年間で、体を動かすことの楽しさを知ることは出来ましたか。そして、体力向上は出来ましたか。今年度は休憩時間にボールを使って友達と遊んだり、大縄を使ってクラスで協力したりする姿を見ました。来年もしっかり体を動かしていきたいと思います。